



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン  
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

## 第1239回例会

2015.7.24(金)晴

司会:山口辰哉君 指揮:岡 良森君  
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町1-9 小野住環中央町ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

## 会長挨拶

会長 鈴木政則君

今週になって梅雨も明け、毎日暑い日が続いております。皆様、健康には充分気を付けて下さい。

さて、今日は省エネ製品について少しお話をさせていただきます。省エネ商品には、エアコン・冷蔵庫・テレビ・ストーブ・照明器具など21品目あるそうですが、その中で夏場を快適に乗り切るためにかかせないエアコンについて少し調べてみました。省エネ性能の高い商品は二酸化炭素の減少と光熱費節約という利点がありますし、エアコンにとっても省エネは非常に大事で各メーカーでもその点に一番力を入れて作っている様です。現在、省エネを達成している商品にはグリーン色のラベルを、基準に達していない商品にはオレンジ色のラベルが張られています。グリーンラベルの商品はやはりオレンジラベルの商品に比べて、高価になってしまいます。グリーンラベルにするか、オレンジラベルにするか、私達消費者はここで迷ってしまいますね。又、設置する部屋に見合った容量のエアコンを購入するのは当然ですが、日当たりの良い部屋は冷房の効きも悪くなりますから、ワンランク上のエアコンを買った方がいいのですが、今は各メーカーとても研究が進み、部屋の隅々まで冷気が行き渡る商品も多く出ている様です。値段だけで決めてしまわず、10年・20年先の事を考えたら、慎重に選んだ方がいいかもしれませんね。これからは省エネ商品に目を向けてみるのも大事かもしれません。各メーカーでも省エネ商品開発に力を入れて、切磋琢磨している様です。これは中小企業にもいえる事で、独自の商品開発や技術革新をしていかなければどんどん企業は衰退の方向に行ってしまう。今回エアコンと云う省エネ商品に触れただけなのですが、どんな企業も将来を見据えた事業をしていかなければ・・・と考えさせられました。



## 出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	29/33	87.88%	32/33	96.97%
今回	26/34	76.47%	会員総数	37名

### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(和)君、内田君、杉山(順)君、杉山(隆)君、土屋君、服部君、山口(雅)君、山本君



## スマイルボックス

仲原実圭君:先日のゴルフコンペお疲れ様でした。優勝の服部君おめでとうございます。次回は10月の日曜日(未定)を予定しています。ご参加お待ちしております。

米山晴敏君:同好会のゴルフコンペ2位になりましたでスマイルします。

## 今日の料理



## 幹事報告

幹事 石井邦夫君

1. ポール・ハリス著「抜粋 ロータリーへの私の道」購入の協力願いがまいりました。1冊540円です。ご希望の方は幹事まで。

今年度、広報を担当することになりました。今日はその広報の一環で、みなさんに1つお願いしたい事があります。そして、今日お伝えすることを利用していただきたいと思えます。

5月31日(日)山梨県立図書館での広報・ITセミナーに参加してきました。内容は、「ロータリークラブ・セントラル」というものの利用についてです。どうゆう事かというと、今年度、各クラブに電子化を進めてほしいということでした。近年、地区やクラブでの各種手続き、提出方法にどのような変化が起こっているか？というと、これまで紙様式に記入し、郵送やファックスで送り、受けた方はそれを取りまとめて処理をする。このような方法でした。これは、人的にも時間的にも手間がかかっていたという状況です。それを今度は、パソコンから入力するだけで各種手続きが出来てしまうようになってきたということなのです。つまりオンライン化されたシステムを使ってパソコンから入力することによって各種手続きの効率性とその処理のスピードが変わってきたということです。そのため、野口ガバナー年度地区目標に、「ロータリークラブ・セントラルの利用」を掲げています。その掲げられた目標の中身に

- 1、ロータリークラブ・セントラルとは、年度の活動計画を立て、目標に向けた進捗を記録するためのオンラインの目標設定ツールである。
- 2、クラブ会長エレクトは、情報が常に最新のものになるように更新し、必要に応じてガバナー補佐と協力する。ガバナー補佐とガバナーは、年度中ロータリークラブ・セントラルを用いてクラブ目標の進展状況を確認できる。
- 3、今後オンラインを使用しないと数々の不便が生じるようになる。

このように書かれています。

では、このロータリークラブ・セントラルを利用するにはどのようにしたらいいか？というと、My ROTARYというものにアカウント登録しなければなりません。(銀行で例えば、口座番号みたいなもの)

では、My ROTARY とは、ロータリーのウェブサイトが一般向けにロータリーを紹介したサイトであるのに対し、ロータリー会員向けにより詳しい情報が見られるサイトです。そのMy ROTARYにログインし、その中項目に「ロータリークラブ・セントラル」があるという感じです。ですからMy ROTARYは、クラブ運営に必要な情報やデータを随時入力できる。リアルタイムに必要な情報を報告できる。国際ロータリーのオンラインシステムというわけです。

個人の会員にも便利な機能があり

- ・例会のメイクアップに役立つクラブ検索機能
- ・寄付履歴のレポート閲覧
- ・クラブ役員に向けての準備
- ・公式ロゴマークのダウンロード(会員であれば使用できます)

結果的に、ロータリークラブ・セントラルの利用推進は、ロータリアンがMy ROTARYに登録し、それを利用していただくことを進めています。

それでは、My ROTARYのアカウント登録と、内容の説明の映像を見ていただきます。

DVD再生

《ロータリークラブ・セントラル》

クラブはこのツールを用いて、会員増強、奉仕、財団への寄付に関するクラブ目標を設定し、進捗を確認、修正しながら目標達成をめざすことができます。また地区リーダーは地域クラブが定めた目標を確認・修正ができ、ロータリアンは自分のクラブの目標をいつでも確認できます。

《ブランドリソースセンター》

ロータリーは何をする団体か、また、どのようにロータリーに参加できるかを明確かつ強いメッセージで伝え、ロータリーの公共イメージを向上させるために、ブランドリソースを活用していただくツール。

・ロータリーの「ボイス」(ロータリーをどのように語るか)に関する情報・資料を提供

・各種ロゴマークのダウンロード

《アイデア応援サイト》

このサイトを通じて、奉仕プロジェクトのためのパートナー、ボランティア、資金、物資を募ることができ、支援者は、オンライン支払ツールを使用してプロジェクトに直接寄付を寄せることができます。またロータリアンは、アイデア応援サイトに掲載した自分たちのプロジェクトを、クラブや地域のウェブサイトで共有することが奨励されています。

《ラーニングセンター》

主題別または役割別の学習リソースを利用できます。コースに簡単に登録でき、時間があるときに自分のペースで進めることができます。それぞれのコースでさまざまな関連資料をダウンロードできます。

《ロータリーショーケース》

ロータリアンとローターアクターが写真や動画を添えてクラブのプロジェクトを紹介できるサイトです。他の地区の活動を見ることができます。

《フォーラム》

ロータリー版フェイスブック、LINEのロータリー版オンラインのフォーラムにあるグループに参加したり、新しいグループを立ち上げたりして、他のロータリー会員とつながることができます。意見交換交流サイトです。

最後に

2015～2016年度のRI会長賞の主な変更点として

・会長賞はオンラインのみでの受け付けとなります。

(書類での提出は不可)

・少なくとも15のクラブ目標を、ロータリークラブ・セントラルに入力する。

・My ROTARYへのアカウント登録、クラブ会員の少なくとも50%が登録を完了する。

どちらにしても電子化が現実です。My ROTARYへのアカウント登録をしていただくようお願いします。